

『ヘルニコア』による腰椎椎間板ヘルニア治療

ヘルニコア（コンドリナーゼ）は、腰椎椎間板ヘルニアに対して日本で開発された新薬です。局所麻酔で椎間板を構成する髄核を融解することで、脱出したヘルニアの圧を下げ疼痛を緩和させます。

適応：内服、神経根ブロックで効果が無かった、腰椎椎間板ヘルニアで、初回ヘルニアのみ使用することができます。

■ヘルニコアを使った治療の流れ■

① レントゲン台に横になり体の位置を調整します。

X線でヘルニアのある椎間板を確認しながら、針を刺す場所を決めます。

② 針を刺す位置を消毒し、局所麻酔を行います。

③ ヘルニアのある椎間板内に針を刺し、ヘルニコアを注射します。

④ 病棟に戻り、しばらく安静にします。

薬による副作用がないかなどの確認をします。

* 椎間板の位置にもよりますが、約 30 分で終了します。

* オペ室等にて行います。

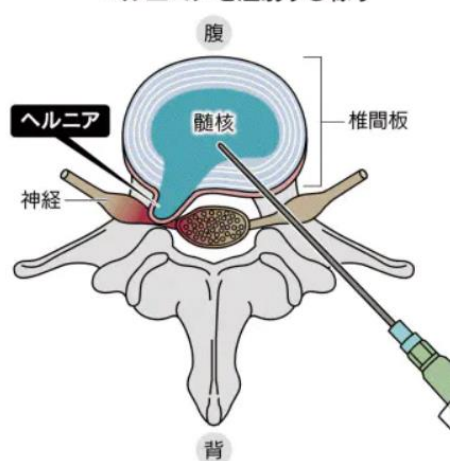


資料：東京医科大学
ホームページより

当院では・・・
内科的疾患や認知機能の低下、家族支援の不足により治療が困難という場合、特に当院では安静が必要な患者様でも専門医による上記治療が1泊2日で治療可能です。

入院治療後は紹介元医療機関様に逆紹介させていただくことも可能です。

ヘルニコアを注射する様子



お問い合わせ 地域連携室 電話 : 0246-22-4421
FAX : 0246-21-3282